

# LARCH

カラマツのるべしべ町

ほっとするね。  
木のやさしさ、あたたかさ。



協同組合連合会

北見地方カラマツセンター



## 概要

- 名称 / 協同組合連合会 北見地方カラマツセンター
- 設立の趣旨 / 北海道内のカラマツ林面積は約50万ヘクタールを占め、減少傾向の木材資源の中で明日の資源として期待されている。しかし、カラマツ材の利用は歴史が浅く需要構造も安定していない。このため、カラマツ素材のもつ特性を活かした新しい分野の利用開発と需要の拡大を図り、カラマツ林業の主産地の形成に寄与することを目的として、北見地方カラマツセンターを設立した。
- 所在地 / 北海道常呂郡留辺蘂町字旭99番地
- 代表者 / 理事長 山田 寛
- 設立年月日 / 昭和49年11月11日 (中小企業協同組合法認可)
- 出資金 / 9,300,000円
- 組合員 / 留辺蘂町森林組合 留辺蘂林産協同組合  
留辺蘂木工業協同組合 置戸地区林産協同組合  
佐呂間町森林組合 生田原町森林組合
- 従業員 / 職員 4名 工員 30名
- 敷地面積 / 17,330平方メートル

## 沿革

- 昭和49年 カラマツ需要開発事業により、間伐材加工工場設置。昭和50年4月生産開始。半割小丸太を主原料とした、脱脂乾燥材によるガーデンセット等エクステリア製品を主に生産販売開始。
- 昭和52年 間伐材等高度利用促進事業により、集成材工場設置。
- 昭和53年 4月から高周波プレスによるカラマツ集成材生産開始。
- 昭和55年 過疎地域振興特別対策事業補助により、乾燥工場設置。(ボイラー室及び乾燥室3室)
- 昭和58年 間伐材等総合加工施設設置事業により、円柱材工場設置。
- 昭和63年 円柱工場増築と加工機械導入。
- 平成 2年 地域活性化型林業構造改善事業により、乾燥室3室増設(乾燥室計 6室)造作用集成材JAS認定工場として農林大臣認定。
- 平成 4年 集成材工場、フィンガージョインタープラント一式増設。

### 施設の概要

- 加工組立工場 / 550㎡
- 集成材工場 / 1,072㎡
- 円柱加工工場 / 310㎡
- 乾燥工場 / 269㎡  
(13.2㎡×6室)
- 製品倉庫 / 405㎡
- 原板倉庫 / 207㎡
- 事務所 / 115㎡
- 休憩所 / 119㎡



▲円柱加工工場



▲乾燥工場



▲加工組立工場

### 生産品目

#### 〔加工工場〕

カラマツ材によるガーデンセット、ダイニングセット、テーブル、椅子、ワゴン、ユニット棚等カラマツ、ナラ、タモ集成材によるカウンター、テーブル等その他オーダー品

#### 〔集成材工場〕

カラマツ羽目板  
カラマツ、ナラ、タモ、ニレ集成材によるカウンター、階段、テーブル天板等  
その他内装部材

#### 〔円柱工場〕

ログハウス部材、フェンス、プランターBOX、道具他エクステリア製品



◀集成材工場



ダイニングセット

# 多彩な用途にフィットするカラマツ材

## 21世紀の木材資源

昭和30年代、戦時中に荒廃した山林を復興し、炭鉱の坑木や建設現場の足場などの需要に応えるため、成長が早く、寒冷地に強いカラマツが多く植林されました。しかし、相次ぐ炭鉱の閉山により、坑木などの需要が減ってからは、優良な木を育てるための間伐が大きな課題となってきました。間伐で得られる木材はパルプ原料や梱包材にしか利用されず、収入よりも間伐の費用の方が高つくため、思うように間伐が進まなかったのです。

昭和49年、こうした問題を解決するために設立されたのが「協同組合連合会 北見地方カラマツセンター」。センターでは、間伐材をくいのやねじれのない集成材に加工する技術を開発、間伐材の高度利用を可能にしたのです。樹齢が40年を過ぎる頃から、くいのやねじれがなくなり、強度、耐腐食性は従来のエゾマツやトドマツよりもすぐれた特性を持つカラマツは、まさに21世紀の木材資源。留辺蘂町では、町内の施設を作る際に積極的にカラマツ材を利用するなど、カラマツのイメージアップと利用促進に力を注いでいます。



▲八方台休養施設



▲留辺蘂町花園まきばの里



▲こもれびの森バーベキューハウス



▲留辺蘂町駅前あふるプラザ  
電話ボックス・フェンス

留辺蘂町立図書館（ナラ集成材）▶



◀八方台運動公園モニュメント



# LARCH

【ラーチ:カラマツ】落葉松、唐松 ジャパニーズ・ラーチ  
学名/ラリックス・レプトレビス

秋にはオレンジ色に紅葉して冬に落葉する針葉樹です。樹の色合いは辺材が白く、心材は赤褐色、明瞭な春秋材(年輪)が独特の美しさを描き出します。他の針葉樹材に比べ樹脂が多く、木理直通で杉に似た美しさを持ち、小径材は木理不整で小節が多く、樹皮、木口等、木本来の自然で素朴な味わいがあります。

**北海道木材林産協同組合連合会**  
**協同組合連合会 北見地方カラマツセンター**

北海道常呂郡留辺葉町字旭99番地 ☎(01574)2-3434代